

開催日程

開催日程	実施校名
2020年11月17日(火)	大館市立成章小学校
2020年11月18日(水)	十和田市立西小学校
2020年11月20日(金)	青森県立弘前聾学校
2020年11月27日(金)	盛岡市立米内中学校
2020年12月1日(火)	塩竈市立第二中学校
2020年12月2日(水)	大崎市立鳴子小学校
2021年2月2日(火)	千代田区立千代田小学校
2021年2月19日(金)	下関市立豊東小学校
2021年2月25日(木)	行田市立荒木小学校

知ってますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。  
日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

フラメンコが世界遺産に。

フラメンコは2010年、ユネスコの世界無形文化遺産に認定されました。スペインの芸術文化化だったフラメンコが、世界の文化として知られるようになるでしょう。



スタッフ

〈構成・演出・振付〉平 富恵 〈舞台監督〉伊藤 郷生 〈照明〉木山 正隆 〈音響〉須藤 洋

〈製作〉有限会社マジエスティック



平富恵スペイン舞踊団〈現代舞踊公演〉



スペイン舞踊  
「夢、フラメンコの粋と情熱」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。

また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



# Flamenco's Passion and Spirit

昔から、人々は辛いことや悲しいことがあると、歌ったり、踊ったりして、自分や仲間を励ましてきました。

また、嬉しい時にも歌や踊りで暮らしを豊かにしてきました。スペイン南部で生まれたフラメンコには、人々を元気にする力がいっぱい詰まっています。

フラメンコの持つエネルギーや緊張感、不思議な力を体験しましょう。



## ■スペイン舞踊とは？

スペインには各地にたくさんの民族舞踊があり、有名なものにアンダルシアが生んだ民族音楽舞踊のフラメンコがあります。また、アラゴン地方のホタ、古くはバレエの流れから独自に発達したエスクエラポレラ、さらに洗練されオーケストラ曲などで踊るスペイン古典舞踊(クラシコエスパニョール)などがあり、大きく分けてこの4つをスペイン舞踊といいます。

## ■フラメンコはどんな風に生まれたの？

アンダルシアは15世紀までの約800年間アラブに占領されていました。その後北部インドを追われた流浪の民ロマ(ジプシー)が、気候の良いアンダルシア地方に住み、彼らの音楽と、アラブ、アンダルシア固有の音楽などが混ざり合いフラメンコの始まりとなりました。ロマ達は、迫害を受け、安定した仕事を持たず、過酷な生活の中での嘆き、悲しみ、夢、はかなき希望などを歌にたくし感情を表しました。きっとその想いがフラメンコに他の民族音楽舞踊に見られない哀愁や奥深さを与えたのでしょう。

## ■フラメンコは踊りなの？

日本ではフラメンコは、「踊り」と思われていますが、本場スペインでは「うた」が主流と考えられています。前の部分で説明しましたが、ヒトの苦しみや嘆きを歌ったのがフラメンコの始まりです。そこに、指鳴らしや手拍子、踊りが加わり現在のフラメンコの形ができました。フラメンコは、うた・ギター・踊りの三つで一つなのです。

フラメンコには、「ハレオ」というかけ声をかける習慣があります。演奏や踊りの盛上りに達すると観客側から「オーレ」などと声がかかります。「オーレ」にはいいぞ、その調子だという意味があり、その声がかかると演者は、一層盛り上がるのです。見る側、行う側が一体となって創り上げていくのもフラメンコの醍醐味です。



## スペイン舞踊家 平 富恵

平富恵スペイン舞踊団主宰。国内外の公演多数出演。NHK教育番組をはじめTVやCMに出演・振付など多方面で活躍。02年第一回CAFフラメンココンクール優勝。03年スペインの第43回カンテ・デ・ラス・ミナス国際フラメンココンクールにて日本人初のセミファイナル進出。審査委員長特別賞受賞。H22芸術祭賞、「RyojinHisho」「Hokusai Flamenco Fantasy」等意欲作にてH28-29河上鈴子スペイン舞踊賞受賞。

## 平富恵スペイン舞踊団

平富恵作品発表を軸に、スペイン舞踊公演活動をしている。2009年より文化庁芸術祭に連続出品を果たし、また文化庁事業、芸術団体公演に多数参加。「エル・スエニョ」「シャンバラムーン」「ゾディアック」「真夏の夜の夢」「愛の賛歌」などの代表作がある。

# ◆ プログラム

第1部 1 マラゲーニャ 作曲:レクォーナ  
組曲「アンダルシア」の中で最も愛されている名曲。  
マンティージャ(レースの布)とカスターネットを使ったクラシコエスパニョールです。

2 サパテアード 作曲:サラサーテ  
曲名の通りサパテアード(足音)の軽快な足さばきが目に浮かびます。

3 アラゴネサ 作曲:ビゼー  
名作「カルメン」組曲の中の1曲。情熱的な女性「カルメン」の登場の場面として親しまれています。

## スペイン舞踊とフラメンコのお話し

スペイン舞踊とフラメンコ、またフラメンコのリズムなどについて。  
手拍子(パルマ)と足踏みダンス(サパテアード)、かけ声(ハレオ)に挑戦してみましょう!

## 休憩

第2部 4 ムヘレス 作曲:ファリャ「ラ・ビダ・ブレベ(はかなき人生)」  
ムヘレス(女性たち)の様々な生き方を情熱的に表すクラシコエスパニョール作品。

5 タクトッタ  
人の矛盾を表した作品。「君は僕の話に聞こうとしない。僕は君に話をさせない。  
そうやっておたがいに相手の話をさえぎっていたら  
本当は同じことを伝えたいと思っていることに、一生気づかないだろう」

6 デリリオス・イベリコ  
カスターネットを鳴らすクラシコエスパニョールから、だんだんとパルマと共にフラメンコの世界に変化していく曲。

7 リトモ イコンパス[シギリージャ]  
人の悲しみや苦しみを唄った、フラメンコにとって最も重要な曲。変則的な5拍子。  
カホン(木箱)とカスターネットがリズムを刻みます。

8 ファンタシア[グァヒーラ]  
せんすを持ち優雅に踊る女性たち。突然現れたいたずら青年が魔法をかけるとたちまち皆の動きは止まる。  
しかし、面白がっていた魔法使いの運命は……。

9 ヴェラ・デ・サンタ・アナ[ガロティン]  
70年代アンダルシアと現代のモダン感覚をちりばめた帽子の粋な曲。

10 アレグリアス  
フラメンコの代表曲。港町カディスで生まれたカンテ・アレグレ(明るい歌)を代表する曲。

11 わくわく・de・フィエスタ  
民衆に愛されている愛嬌のある踊りルンバを生徒代表の皆さんのカホンリズムとともに楽しく踊ります。